

防除所レポート [6月下旬のイネ科雑草における斑点米カメムシ類の発生状況]

- ① 6月下旬現在, クモヘリカメムシのイネ科雑草における発生は平年より多い(表)。
- ② 6月下旬現在, アカヒゲホソミドリカスミカメのイネ科雑草における発生は, 平年よりやや多い~多い。特に県北, 県南地域で平年より多い発生となっている(表)。
- ③ 本県における斑点米カメムシ類の主要種は, クモヘリカメムシであるが, 他県ではアカスジカスミカメやアカヒゲホソミドリカスミカメが主要種となっている地域も多く, 本種の発生にも十分注意する。

表 6月下旬のイネ科雑草における主な斑点米カメムシ類の発生状況

		イネ科雑草におけるすくい取り虫数(頭/10回振り)						発生地点率 全県(%)
		全県	県北	県央	鹿行	県南	県西	
クモヘリカメムシ	本年	0.1 (1)	0 (1-11)	0.1 (3)	0.5 (1)	0 (1-11)	0 (1-11)	4 (2)
	平年	0.0	0	0.0	0	0	0	1
アカスジカスミカメ	本年	2.0 (6)	0.4 (3)	0.9 (5)	0.5 (5)	4.8 (2)	0.4 (7-8)	26 (4)
	平年	1.8	0.3	1.1	1.3	2.6	3.3	19
アカヒゲホソミドリカスミカメ	本年	7.9 (2)	10.0 (1)	5.4 (4)	1.5 (4)	8.1 (2)	14.2 (3)	75 (2)
	平年	3.5	3.2	2.4	1.7	3.6	6.9	44

※ () 内は本年を含む過去11年における順位